

<p>1. 主催者・共催者名 公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)</p>		
<p>2. タイトル 二国間クレジットメカニズム(JCM)の紹介ーアジアにおけるJCMキャパシティ・ビルディングー</p>		
<p>3. 目的・概要 IGESが実施するJCMのキャパシティ・ビルディングに関する活動を紹介する。さらに、JCMのホスト国である、バングラディッシュ、モンゴル、ラオス、ベトナムの代表者と共に、キャパビルに関する知見や課題についてパネルディスカッションを行い、今後のキャパビルのあり方について検討する。</p>		
<p>4. アジェンダ 日付：2013年11月12日</p>		
時間	テーマ	発表者
15:00 - 15:05	開催挨拶	IGES 田村堅太郎研究員
15:05 - 15:15	IGES JCM キャパビルの紹介 パネルディスカッションの論点整理	IGES 栗山昭久研究員
15:15 - 15:50	パネルディスカッション	
<p>司会 田村堅太郎 パネリスト <i>協力関係国:</i></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ジアウル・ハク氏 バングラディッシュ環境森林省環境森林局 ● ツェンズルン・バツウリ氏、モンゴル自然環境・グリーン開発省、気候変動調整室 ● シャンポン・セグチャンドラ氏、ラオス天然資源環境省管理調整局 ● トラン・ティ・ミン・ハ氏 ベトナム天然資源環境省国際協力室 <p><i>協力機関:</i></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 坂内修 公益財団法人 地球環境センター ● 小河原次郎 一般社団法人 海外環境協力センター 		
15:50 - 16:00	質疑応答	

5. 発表・議事の概要

冒頭に田村研究員が開催挨拶として本サイドイベントの目的を紹介し、栗山研究員がIGESのCDMに対するキャパビル概要とJCMに対するキャパビルの詳細について説明したのち、論点整理としてJCMの方法論、プロジェクト開発、第三者機関の3点を挙げた。パネリストからはこれまでのキャパシティ・ビルディングの活動内容の紹介やJCMに対して、方法論の簡素化、登録プロセスの簡素化、リファレンスシナリオ及びデフォルト値の設定方法などに関する意見が述べられた。

6. 会場写真

